

銀翼連ねて

（ニューギニア沖海戦）

羽黒アキ

令和四年六月二一日

あらすじ

昭和17年、日本はラバウルを占領。軍事拠点化する。そこに、米軍が空母による空襲をかけようと迫る。

登場人物

全員男性

伊藤 伊藤琢蔵少佐。飛行隊長。

瀬戸 瀬戸五郎大尉。第一分隊長。

中川 中川正義大尉。第二中隊長。

井上 井上成美中将。南洋部隊指揮官。第四艦隊司令長官。

後藤 後藤英次少将。第24航空戦隊司令官。

酒井 酒井登中尉。九七式飛行艇22号機指揮官。

森玉 森玉賀四大佐。第四航空隊司令。

搭乗員 1 一式陸上攻撃機の搭乗員。

搭乗員 2 一式陸上攻撃機の搭乗員。

利用規定

ニコ生、ツイキャス、声劇会議で純然たる趣味として演じられる場合は報告不要です。その他の場合は一報ください。

録音・録画される場合は、完成品を頂けると非常に励みになるばかりではなく、場合によっては次作へのインスピレーションとなるため非常に喜びます。また、――居ないとは思いますが――**有償案件に用いられる場合、営利活動の一環として演じられる場合は著作権使用料が発生しますので必ず事前にご相談ください。**

作者連絡先

Skype: gioseffo

Discord: ノキ#5530

LINE: ex.parrrot

Twitter: @Aki_HAGURO

メール: aki.haguro@gmail.com

だいたい掲載順に気づきやすいです。

1 南洋部隊司令部・昭和17年2月19日、一三三五

後藤 司令。モートロック見張所より報告です。

井上 読み上げろ。

後藤 ハッ。「国籍不明ノ駆逐艦を2隻発見。」以上です。

井上 ただちに索敵攻撃に当たれ。

後藤 ハッ。

2 ラバウル沖・翌〇八三〇

酒井 あれだ。米艦隊を発見。空母1、巡洋艦4、駆逐艦10。司令部に打電だ。

酒井、司令部に打電する。

酒井 発見された、マズイ！

酒井機が撃墜される。

3 第四航空隊・一一〇〇

3・1 作戦室

森玉 第24航空隊より、命令があった。「米艦隊ヲ撃滅セヨ。敵戦力ハ、空母1、巡洋艦4、駆逐艦10。」諸君らにはこれを攻撃してもらいたい。戦力は爆装の中攻17機とする。質問は？

伊藤 戦闘機による掩護は無いのですか？

森玉 今話した通りだ。無い。

伊藤 了解しました。

搭乗員1 やってやりましょうよ。戦闘機がいなくなつて、我々はやれます！

搭乗員2 南西方向でも死線はくぐり抜けてきました。やってやりましょうよ！

森玉 他に質問がなければ解散。

3・2 搭乗員室

瀬戸 隊長、搭乗員たちはああ言っているものの、やはり戦闘機なしはかなり厳しいものにな

るでしようね。

伊藤 そうだな大尉^{だいい}。攻撃目標が空母となれば、当然敵戦闘機は上がってくるだろう。重い我々はカモ同然かもしれん。

中川 中攻には防弾装備もないですしねえ。

伊藤 不安要素は多々あれど、命令とあらばやるしかあるまい。

中川 皆を死地^{みな}に追いやるのは、嫌なもんです。

4 ニューアイルランド島東方・一四一五

伊藤 敵艦隊認む。全機攻撃開始！

中川 先に行かせてもらいます、隊長。

伊藤 うむ。

中川 中隊各機、攻撃進路を取れ。攻撃地点まで5^{マイル}溜^まる。

第二中隊の一式陸上攻撃機各機が降下、水平爆撃進路をとる。
それを見た米軍のF4Fが第二中隊に群がる。

中川 戦闘機は相手にするな。銃座で対処しろ。

搭乗員2 当たれ、当たれ、当たれっ！

1機のF4Fに命中、火が上がる。

搭乗員2 やった、命中……ぐああああっ！

直後に別のF4Fが放った機銃弾が搭乗員2を貫く。

彼の乗っていた一式陸上攻撃機が火だるまとなって墜ちてゆく。

中川 目標よし、水平爆撃進路よし。

搭乗員1 ようそろ、ようそろ、投弾っ！

中川 チッ、至近弾^{しきんだん}か。

搭乗員1 大尉^{だいい}、後方にグラマン！

中川 クソッ！振り切れるか……

F4Fの放った機銃弾が中川機に命中。炎上する中川機。

中川 これまでか。隊長、先に逝きます。

空中で爆発する中川機。

6 瀬戸 隊長、第二中隊、全滅。

伊藤 我々も攻撃だ。第二中隊の死を無駄にするな。

瀬戸 了解！

伊藤 敵空母まで8^{マイル}。攻撃進路を取れ。

残存の一式陸上攻撃機が降下し、水平爆撃進路を取る。

その集団にF4Fが群がる。

瀬戸機、被弾。

瀬戸 うおうっ！チッ、左エンジン喪失、燃料漏れもか。ラバウルまでは持ちそうにないな。

隊長、私もこれまでのようです。

伊藤 待て、早まるな、着水しろ。

瀬戸 私も先に逝きます。冥土の土産にあの空母は頂く。

空母に対し特攻をかける瀬戸機。しかし、エンジン喪失のためバランスを崩す。

瀬戸 こら、しっかり飛ばんか！

空母の15メートル手前に墜落する瀬戸機。

皆海面に上がる火の手を空母が炎上したものと誤認する。

伊藤 おお、空母から火が！よくやってくれた。私もいくぞ、これでトドメだ。

爆撃進路につくも、後方からF4Fに攻撃される伊藤機。進路は変えず、攻撃をモロに受ける。

伊藤 ぐあっ！畜生、火が出たか。俺たちも瀬戸機に続くぞ。

空母に特攻をかけようとするも、途中で力尽きる伊藤機。

5 ラバウル

後藤 司令、敵空母機動部隊を撃退しました。

井上 うむ。こちらの損害は？

後藤 一式陸攻15機、九七式飛行艇3機、零式水偵^{れいしきすうてい}1機が未帰還です。

井上 戻ってきたのは？

後藤 一式陸攻第一中隊の2機のみです。

井上 うーむ。

後藤 敵空母部隊を撃退しただけでも評価に値するのでは？

井上 米空母部隊は確かに撤退した。だが、こちらも全滅に近い被害を受けた。この戦闘に勝者などおらん。元来戦争というものは、そういうものかもしれんがな。

終劇

あとがき

「演じてみた」報告は不要ですが、頂けると励みになります。また、演じた際の録音などを頂けると、飛び上がって喜ぶばかりか、それ自体がアイデアの源泉になったりもします。

最後になりましたが、この本に対する誤字脱字、読みにくい、つまらない等のご指摘は、左記にお願いします。

Skype: gioseffo

Discord: ノキ#5530

LINE: ex.parrrot

Twitter: @Aki_HAGURO

メール: akio.hiyoshi@gmail.com

だいたい掲載順に気づきやすいです。